

九州国際大学研究者情報

基本情報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	大澤 健司 Osawa Kenji
職名	准教授	E-mail	k-osawa@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

2012(平成24)年3月	南山大学人文学部 人類文化学科 卒業 学士(人文学)
2014(平成26)年3月	名古屋大学大学院 情報科学研究科 博士前期課程 社会システム情報学専攻 修了 修士(情報科学)
2021(令和3)年9月	名古屋大学大学院 情報科学研究科 博士後期課程 社会システム情報学専攻 修了 博士(情報科学)

■ 主な職歴

2022(令和4)年10月	名古屋大学情報学部 非常勤講師(2023年3月まで)
2022(令和4)年10月	名古屋大学大学院人文学研究科 非常勤講師(2023年3月まで)
2023(令和5)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部地域経済学科 准教授(現在に至る)

教育活動

■ 主な担当授業科目

○ 学部：アカデミックスキル(情報リテラシーと調査)、情報処理演習、数学と社会、入門セミナー1・2、データサイエンス
○ 大学院：

■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：
○ 教育活動：
○ 免許・資格：

研究活動

■ 研究分野

研究分野	哲学、情報学
主な研究テーマ	ベンヤミンにおける情報論、情報倫理、翻訳論等
キーワード	情報、写真、複製技術、芸術、メディア、探偵小説

■ 主な著書・論文等

著書	○ ○
論文	○ (単)「ベンヤミンと情報 ——言語と経験を巡って——」(査読付)、『中部哲学会年報』、第46号、2015年4月、pp.65-80 ○ (共：霜山博也・中村啓介・井上寛雄・米山優 本人筆頭著者、全ページ本人執筆)「ヴァーチャルな自己の存在：探偵小説から見る情報社会」(査読付)、『社会情報学』、第4巻1号、2015年10月、pp.73-89 ○ (単)「翻訳論試論 ——情報の時代におけるコミュニケーションのために——」(査読無)、『米山優教授退職記念論文集 情報を哲学する』、2018年3月、pp.47-63 ○ (単)「情報社会における自己変革の可能性を求めて ——情報学的源泉としてのベンヤミン——」(博士学位論文：名古屋大学大学院 情報科学研究科)、2021年9月
学会発表	○ (共：米山優・秋庭史典・曾我千亜紀・井上寛雄・その他2名 本人筆頭発表者)「翻訳的視点からの情報創造」(2013年9月、社会情報学会(開催場所：早稲田大学)) ○ (単)「ベンヤミンにおける情報論的視座」(2013年9月、中部哲学会(開催場所：信州大学)) ○ (共：米山優・井上寛雄・霜山博也・中村啓介 本人筆頭発表者)「痕跡 ——探偵小説とモダン——」(2014年9月、社会情報学会(開催場所：京都大学)) ○ (単)「ベンヤミンとライブニッツ——理念とモナドを巡って——」(2014年11月、日本ライブニッツ協会(開催場所：富山大学)) ○ (単)「ユートピアへのパサージュ」(2014年12月、社会情報学会中部支部(開催場所：名古屋大学)) ○ (共：霜山博也・中村啓介・井上寛雄・米山優 本人筆頭発表者)「余地という空間 ——サイバースペースに慣れること——」(2015年9月、社会情報学会(開催場所：明治大学)) ○ (単)「ヴァルター・ベンヤミンにおける『天体による永遠』の位置」(2015年9月、中部哲学会(開催場所：富山大学)) ○ (単)「複製から考える ——ベンヤミンにおける複製技術論——」(2015年12月、社会情報学会中部支部 芸術科学会中部支部 合同研究会(開催場所：名古屋大学))
その他	

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

社会情報学会、中部哲学会

■ 受賞等

2016(平成28)年9月	社会情報学会 2016年度論文奨励賞佳作 受賞
---------------	-------------------------

■ 研究助成金による研究

<ul style="list-style-type: none">○○

社会における活動等

<ul style="list-style-type: none">○○○

大学運営活動等

<ul style="list-style-type: none">○ 研究活動助成委員会（2023年4月～）○ 基礎教育センター委員会（2023年4月～）
